

議会運営委員会会議録（令和５年12月18日）

出席委員 原委員長 大浦副委員長 吉森委員 岩城委員 古沢委員 開田委員
尾崎議長（オブザーバー）

欠席委員 なし

説明のため出席した職員 石川総務部長 高倉総務課長

職務のため出席した事務局職員 落合局長 中田局長補佐

午前９時00分開会

【原委員長】 それでは、これより議会運営委員会を開催いたします。

会議日程はお手元に配付してあるとおりであります。

まず、日程第１ 会議録署名委員の指名をいたします。会議録署名委員には、吉森委員、大浦副委員長にお願いをいたします。

日程第２ 議案の追加提案等についてを議題といたします。

当局からの説明を求めます。

【石川総務部長】 改めまして、おはようございます。

本定例会に追加提出する議案の概要について説明したいと思います。

追加議案につきましては、人事案件３件でございます。内容につきましては、担当課長のほうから説明をさせます。

【高倉総務課長】 おはようございます。

人事案件の追加議案としまして、今ほど部長が申しましたとおり、３件提出させていただきます。

それでは、まず議案第82号につきましては、滑川市監査委員のうち議会から選任されておりました委員が辞任されたことに伴い、今回、中川勲議員を適任と認め、選任することといたしたいので、地方自治法第196条第１項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

なお、本人の略歴につきましては、省略させていただきます。

続きまして、議案第83号につきましては、滑川市公平委員会の委員のうち１名の任期が令和６年３月27日をもって満了いたしますので、滑川市大崎野、金川充さんを選任したいので、地方公務員法第９条の２第２項の規定により、議会の同意を求めるものでござ

います。

裏面に金川さんの略歴を添付しておりますので、簡単に説明いたします。

金川充さん、昭和33年生まれ、アルプス農業協同組合に従事され、その後滑川市役所に勤務され、現在は同農業協同組合常務理事に就いておられます。再任の方であります。

続きまして、議案第84号は、滑川市固定資産評価審査委員のうち1名の任期が令和6年3月24日をもって満了いたしますので、滑川市大掛、小善清範さんを選任いたしたいので、地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

次のページに小善さんの略歴を添付しておりますので、簡単に説明いたします。

小善清範さん、昭和27年生まれ、平成28年3月に滑川市役所を退職されておられまして、現在は社会福祉法人四ツ葉園に勤務されておられます。再任の方でございます。

私からの説明は以上となります。

【原委員長】 ありがとうございます。

ただいまの説明につきまして、何か委員の皆さんからご質問ありますか。

(質疑する者なし)

【原委員長】 ないようでありますので、続きまして、当局からその他で何かありますでしょうか。

【石川総務部長】 当局から、お知らせが1点と議会のほうでのご検討のお願いが2件ございます。

まず、お知らせについてでございますが、議会への出席者並びに答弁者についてでございます。

議会の出席者につきましては、議会質問日には、答弁のない課長も含め、全員が出席しておるような状況でございます。3月定例会からは、質問に直接関係のない課長の出席は取りやめたいと考えております。また、答弁者につきましても、原則、部局長以上での対応を考えております。ご理解とご協力をお願いできればと思っております。

次に、ご検討のお願いという件でございますが、2件ございます。うち1件は土曜議会の開催について、もう一件は予算特別委員会、決算特別委員会についてでございます。

まず、土曜議会につきましては、市民に開かれた議会を目指し、傍聴者を増やす取組の一環として、平成29年3月議会から実施されておるところでございます。職員の働き方改革の観点や通常業務への影響を最小限にしたいと考えております。平日での開催の検討をお願いするものでございます。

それから、予算特別委員会、決算特別委員会につきましては、特に決算特別委員会のほうでございますけれども、構成人数や実施日の日数なども含めた特別委員会の実施の方法についてご検討をお願いするものでございます。

なお、このお願い事項2件につきましては、議会で決定された内容に従うつもりでおりますので、あくまでもお願いということでございます。

以上でございます。

【原委員長】 ただいまの説明につきまして、委員の皆さん方から何かご質問等あれば。

【大浦副委員長】 決算特別委員会のところ、もう一度言ってもらえますか。ちょっと分かりづらかったんですけど。

【石川総務部長】 決算特別委員会におかれましては、その昔は、常任委員会と同様に数名の方が選任されて実施されておったという経緯がございます。現在は、議長と監査委員の議会選出の方を除く方全てでの決算特別委員会という開催をされておるような状況でございますが、ある程度の人員の絞り込みといたしておかしいんですけども、選任をされた中での開催と、開催日数についても現在3日間というような形でやっておりますが、日数的なものも、例えば2日とかというような形で検討をお願いできないかということで提案をさせていただいておるところでございます。

【原委員長】 よろしいですか。

【大浦副委員長】 聞いていると、結局は何か日数的なスケジュールの部分が優先度が高いのかな、その要望的な。だから、その人員のことで言われると、スケジュールの管理に関しては分かるんですけど、人員の選出については、何かその説明ですと、ちょっと私は理解しづらい部分があって。各委員からいろんな意見が出ることによって、その時間のタイムスケジュール的なものがタイトになってくるというお考えで言われているということですか。

【石川総務部長】 現在のやり方についての考え方で、議会がこういう形で拡大してこられたという認識をしておるんですが、決算という中身の性質からすると、終わった中身についての答弁という形の中において、委員会の質疑の中については、内容的からしますと、ぶっちゃけた話、市政一般的な話になりかねないところですか、そういったようなことも見受けられるので、決算に特化したような形にしていきたいというのが原則でございます。

その中において人数を絞ってくれとかというのは、一つの提案の中身の検討項目として

いただければいいのかなと思っておりますので、あくまでも決算特別委員会の在り方について一度ご検討いただけないかなということでの提案だと思っております。

【原委員長】 よろしいですか。

【大浦副委員長】 はい。

【原委員長】 ほかにご意見、ご質問。

ありませんか。

(特になし)

【原委員長】 今ほど出されました当局からの申出につきましては、議会運営委員会の中で協議して、また改めてその対応について回答したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

これで終わりですね。

【石川総務部長】 はい。

【原委員長】 それでは、当局の皆さん方には退席をお願いいたします。

(当局退室)

【原委員長】 今ほど出されました申出につきましては、一旦各会派・グループに持ち帰っていただきまして、来年1月10日の議運まで協議をしていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、引き続き、日程第3 議員提出議案についてに入ります。

事務局のほうから説明をお願いいたします。

【落合局長】 議員提出議案につきましては1件ございます。お手元に配付の議員提出議案第5号は、現行の健康保険証の存続を求める意見書でございます。

先般の議運で一致とならなかった意見書、「健康保険証の存続を政府に求める意見書の提出を求める陳情書」について申出がございまして、議員提案されるものでございます。

水橋議員、大浦議員、古沢議員の3名を提出者とし、提案理由は水橋議員が行うこととなります。

反対討論、賛成討論が予定されております。

以上です。

【原委員長】 今ほどの説明に対してご意見ございませんか。

(特になし)

【原委員長】 ないようでありますので、事務局の説明のとおり、議員提出議案が1件提出されるということであります。

続きまして、日程第4 その他に入ります。

これにつきましては、定例会最終日に係る議事の流れについてを、事務局から説明をお願いいたします。

【落合局長】 お手元に最終日の議事の流れを配付させていただいております。それに基づき説明させていただきます。

日程第1、委員長報告。各常任委員長から委員長報告がございます。それに対する質疑、討論がありまして、その後一括して採決を行います。日程第2から4につきましては、議案の追加提案。今ほど当局から説明のありました人事案件についてが追加提案されます。人事案件でありますので委員会付託を省略して、質疑、討論を行わず、直ちに採決を行います。日程第5が、今ほど説明しました議員提出議案でございます。この議員提出議案は水橋議員から提案理由説明があり、質疑の後、委員会付託を省略し、討論を行います。反対討論、賛成討論が予定されております。日程第6、閉会中の継続審査ということで、これをお諮りいただいて決定いたします。最後に市長から閉会の挨拶があり、閉会となります。

以上です。

【原委員長】 ありがとうございます。

今ほどの事務局からの説明に対しまして、何かご意見、ご質問ございませんでしょうか。

【開田委員】 今の意見書は、提案理由説明を水橋議員がされて、それに対して賛成、反対という形ですね。

【落合局長】 反対討論からです。

【開田委員】 反対討論から。

【岩城委員】 反対、賛成と。

【開田委員】 反対、賛成。

それで、自分で判断して、この意見書に対して賛成か反対か。

分かりました。

【原委員長】 ほかにありますでしょうか。

(質疑する者なし)

【原委員長】 それでは、その他で委員の皆さんから何かありますでしょうか。

【大浦副委員長】 さっきの当局の提案なんですけど、次の議運って、1月の……

【原委員長】 10日。

【大浦副委員長】 10日って言われたけ。

10日に各会派・グループから、どんな意見が出てくるか分からないんですけど、どこまでを10日に報告するというのがちょっと明確になってないので、例えばこんな要望が来たけど、どうするかという投げかけだけでは、3月というタイムリミットもあるので、どういった話を、多分、その議運の中で明確化していかないと、あまり進んでいかないような気がするんですけど。

どうせ多分継続的な、3月までに流れもつくらなきゃいけないのかなと思うんですけど、どこまでその話をすればいいのかなというのがちょっと不透明な点があるんですけど。

【落合局長】 今ほど当局から申出のあったのは、3月定例会の出席者については、部局長は出席で、課長クラスについては、答弁に関係する課長のみ出席するようにしたいという、これは決定なんだと思います。

その後の土曜議会と決算特別委員会、それから予算特別委員会については、これは要望ということで、すみません、ちょっと話が前後するんですが、特に土曜議会については、もう3月定例会の日程は決定しているので、次回の3月定例会は今発表するスケジュールのとおりいくと。それ以降の3月定例会について、在り方を一回協議いただきたいということだったと思います。

決算特別委員会と予特についても、すぐその3月の予特とかのことを言っておられるのではなく、それ以降のものについて一度話し合っていただきたいという趣旨だったと思いますので、その辺りで検討いただければいいのではないかと思います。

【大浦副委員長】 ちょっと自分も理解できていないところがあるんですけど、いつも議長のほうから、最初のほうに出席を求めた上で、当局の部課長がその依頼に基づいて出席されているというようなことを言われていると思っているんですけども、今ほど、もう3月からは部局長が答えるようになるから、出ないということは決定だというふうに言われたんですけど。

【中田局長補佐】 ちょっと補足なんですけれども、大浦副委員長の言われたとおり、こちらから出席を求める者ということで、基本的には、出席者を決めるのは向こうの権限でございます。現実問題、全く答弁のない課長さんがおられる中で、その間、決裁も滞る、いろんなものが滞るということもありますし。

昔は答弁のある方だけ出席していたんですけれども、当時の前市長のほうで、ちゃんとほかの課長さん方についても議場を見て勉強しなさいよとか、そういう意味もあって、今全員出席になっておるふうには聞いております。

ただ、議会を見るということでは、テレビもありますし、流れの確認は十分できるということ。あとは、やはり当局、今いろんな事務をしていく中で、丸々、課長さん方の時間もそれだけ拘束されてしまうというところで、直接答弁に関係ない、答弁の可能性のない課長さん方については出席を取りやめたいということで、いきなり3月に言うのではなくて、今のうちに報告しておく。そういう趣旨で言われたんだと思います。

すみません、補足でございました。

【原委員長】 よろしいですか。

【大浦副委員長】 はい。

【古沢委員】 私もちっとさっき聞き逃したと言うたら変やけど、土曜議会についての趣旨というのは、休日に出勤せんならんという、ありていに言えば、そういう意味？

【落合局長】 先ほどの当局の説明からすれば、職員の働き方改革というような言い方をされたので、それだと思います。

現実的に土曜議会の日は丸1日かかるので、出勤した職員については振替という対応でやっております。ただ、3月の末、年度末になるので、その振替も難しいというようなことも聞いてはおります。

振替できなかった分に関しては超勤対応ということになるんですが、その辺のことを総務部長は説明されたと思っております。

【原委員長】 よろしいですか。

【古沢委員】 趣旨がちょっとよく分からなかったというか。趣旨はそういうことだね。

【原委員長】 ほかに。

【岩城委員】 今あれか知らんけど、3月は通常どおりいくちゅうもんだね。そういう中で、議会としても、正直言うと、土曜議会に関しても、ある程度、そろそろ何か考えにやならん時期かなという思いは、10年近くもやってきておるから、そういうような感じもするし。まあ10年でもないか、七、八年か。

3月目標ということじゃなくして、今言われたことは要望という形ですから、議会は議会として、いや今までどおりやるよというのならやってもいいし、ちょっと早めに検討していったほうがいいがでなかろうかなというような、みんなに相談して、何かそういうほ

うが いいような感じがするけどね。

【開田委員】 私も今、岩城議員と一緒に、これは議会の総意で、もう一回考え直すという時間も必要だと思いますので、皆さんに持って帰って意見を聞いて。

言われたから全部せんにゃあかんということないねか、ね。

【岩城委員】 そういうこと。

【原委員長】 次回の議運までに協議していただきたいと思うと先ほど私のほうから言っておったんですけども、これにつきましては、3月の議会には部局長で対応するということは報告があったので、この土曜議会とか決算特別委員会についての話につきましては、1回では結論が出るか出んか分からないので、少し、何回かもし機会があれば機会をつくって、各会派の意見を調整して当局のほうに伝えればいいかなというふうに思っておりますので。

私の思いは、1月10日でまず全部、結論を100%出すということではないと思いますので、委員の方にはまたご協力をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

(異議なし)

【原委員長】 それでは、事務局から何か、その他で。

【落合局長】 先般協議していただきました3月定例会関係のスケジュールについて、ちょっと確認させていただきます。

2月28日スタートで、3月9日は土曜議会、質問2日目の一般質問があたるということだったと思います。

カレンダーの関係で、議運のほうは2月21日、そして定例協が2月22日、ちょっと2日連続するんですが、になるかと思います。

当局のほうからは、予算説明のための全員協議会、これを2月20日の午前中を予定したいというふうに聞いております。

議運の皆様には3日間連続のスケジュールとなるんですけども、その辺り、また日程の確保をお願いいただきたいというふうに思っております。

以上です。

【原委員長】 2月は20日、21日、22日ということでございますので……

【岩城委員】 午前中って、10時でいいがだろう。そうでもないがな。

【落合局長】 時間まで、まだ聞いていないんですけど。

【岩城委員】 あ、そういうがけ。

【原委員長】 また、皆さんにご案内いたします。

【岩城委員】 はい。

【原委員長】 よろしいでしょうか。

(特になし)

【原委員長】 それでは、最後でございますが、閉会中の継続審査の申出についてお諮りをいたします。

本委員会においては閉会中もなお継続して審査を行うために、滑川市議会会議規則第107条の規定によりまして、議長に対して閉会中の継続審査を申し出たいと思います。これにご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

【原委員長】 異議がないようですので、そのようにさせていただきます。

それでは、次回は1月10日水曜日午前9時を予定しております。

以上で本日の議会運営委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

午前9時23分閉会